

保護者の皆様

仙台市立人來田中学校
校長 佐藤 丈春

平成30年度 教育活動に関するアンケートの集計結果について(お知らせ)

立春の候、保護者の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本年度の教育活動に関する保護者の皆様からのアンケート及び生徒・教員自己評価につきまして、下記の通り集計結果がまとまりましたのでお知らせいたします。三者のアンケートの結果を分析・検討し、今後の指導における改善の方策を掲載いたしました。

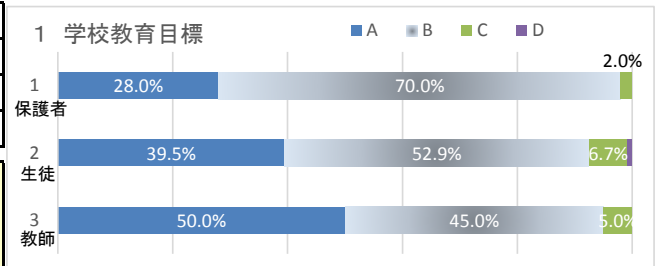
回答者数(回答率%)	保護者:104名(回答率83.9%)	生徒:119名(回答率96%)	教員:20名(回答率100%)
------------	--------------------	-----------------	-----------------

学校教育目標・目指す生徒像について

【学校教育目標】

1 学校は、知・徳・体の調和を図り、心身共に健康で人間性豊かな生徒の育成に努めている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	28.0%	70.0%	2.0%	0.0%
2 生徒	39.5%	52.9%	6.7%	0.8%
3 教員	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%

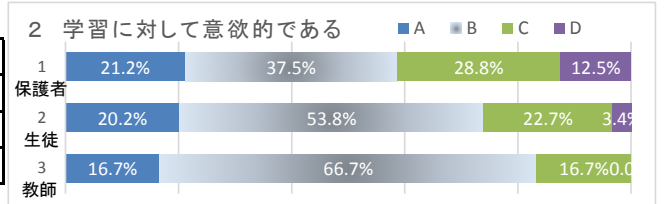


三者いずれにおいても「A(よい)・「B(おおむねよい)」の評価が90%以上です。今後も、自ら心身の健康に努め、人間性をより豊かにしようとする生徒を育成していきます。

【目指す生徒像(自主)】

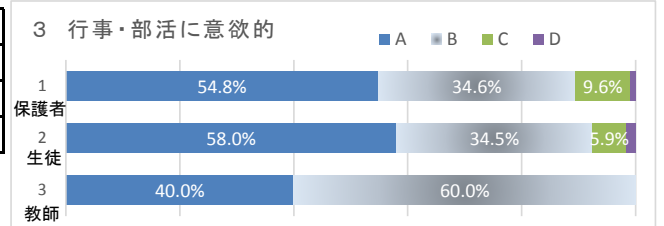
2 学習に対して意欲的である。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	21.2%	37.5%	28.8%	12.5%
2 生徒	20.2%	53.8%	22.7%	3.4%
3 教員	16.7%	66.7%	16.7%	0.0%



3 学校行事や部活動に対して意欲的である。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	54.8%	34.6%	9.6%	1.0%
2 生徒	58.0%	34.5%	5.9%	1.7%
3 教員	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%



何よりも生徒自身が、学校行事や部活動に対して意欲的であると回答しており、行事や部活動を通して達成感や充実感を得ていると言えます。今後も、小規模校であることを利点と捉え、生徒が「自己有用感」を得られることができるよう人來田中の良さを生かした教育活動を実践していきます。

また、学習面において意欲的である(A評価)と回答した生徒は昨年度と比較して増加しています。AとB評価が全体の74%でした。学校として、授業の中で「分かる喜びやできた喜び等の達成感を味わうことができる授業」や「自分の考えや思いを表現することで充実感を味わうことができる授業」、「議論することで深い学びにつながる授業」を実践してきました。今後も更に意欲的に学習に取り組む生徒を増やしていきたいと考えています。そのために、設問12「ノーマディアデーへの取組」や設問17「学習意欲」と関連して、学習への取組(家庭学習を含む)の様子を情報として発信していきます。あわせて、授業の中で生徒に目的をしっかりと理解させた授業展開と宿題の工夫を行い、生徒たちが「学習の必要性」や「取組方」などの情報を共通で認識する場面を設定したいと考えています。また、定期考査では家庭学習計画を振り返りを生かして改善できるような計画とし、定期考査後には今後の学習方法の改善策等についてより具体的にアドバイスしていきます。

深い学びのための授業改善に努め、主体的に学習に取り組む生徒を今後も育成していきたいと考えています。

【目指す生徒像(友愛)】

4 友達関係が円満である。

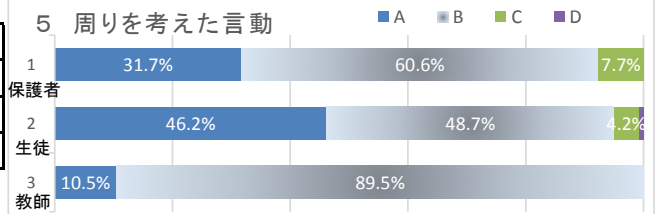
	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	50.0%	44.2%	4.8%	1.0%
2 生徒	55.5%	35.3%	8.4%	0.8%
3 教員	11.1%	83.3%	5.6%	0.0%

5 周りの人のことを考えた言動や行動をしている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	31.7%	60.6%	7.7%	0.0%
2 生徒	46.2%	48.7%	4.2%	0.8%
3 教員	10.5%	89.5%	0.0%	0.0%

6 他人にいじわるをしたり、傷つけたりしていない。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	58.3%	39.8%	1.9%	0.0%
2 生徒	58.0%	33.6%	7.6%	0.8%
3 教員	5.3%	94.7%	0.0%	0.0%



生徒・保護者ともに、ほぼ全員が友好的人間関係の中で生活できていると回答しています。設問4(友達関係)、設問5(周りのことを考えた言動・行動)、設問6(いじわるしない)の内容において常に高い意識を持って生活していることが分かります。CやDの回答した生徒も、高い意識を持っている結果の自己評価であると思います。教職員も生徒たちの小さな変化も見逃さないように努めていますが、何か気掛かりなことがある際はいつでも相談してほしいと思います。

友愛の精神が身に付いていることこそが、人来田中生の一番の良さと言えます。

【目指す生徒像(健康)】

7 健康で休まず登校している。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	65.4%	22.1%	9.6%	2.9%
2 生徒	62.2%	24.4%	8.4%	5.0%
3 教員	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%

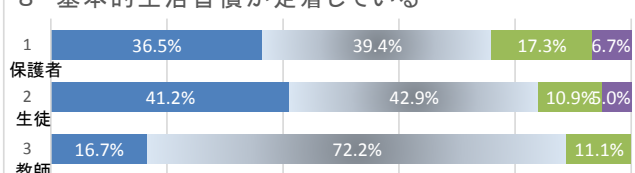
8 早寝・早起き・朝ごはんなど基本的な生活習慣が身に付いている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	36.5%	39.4%	17.3%	6.7%
2 生徒	41.2%	42.9%	10.9%	5.0%
3 教員	16.7%	72.2%	11.1%	0.0%

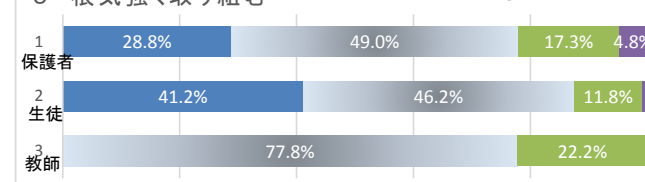
9 困難なことに対しても根気強く取り組んでいる。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	28.8%	49.0%	17.3%	4.8%
2 生徒	41.2%	46.2%	11.8%	0.8%
3 教員	0.0%	77.8%	22.2%	0.0%

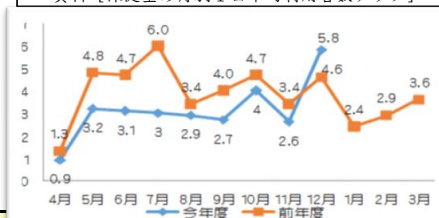
8 基本的な生活習慣が定着している



9 根気強く取り組む



資料【保健室の月別1日平均利用者数グラフ】



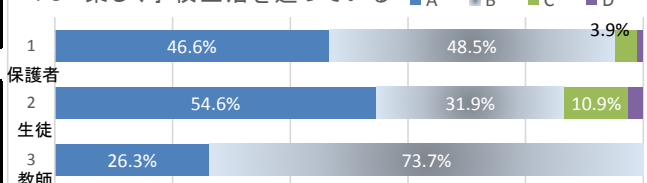
「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣が概ね身に付いている生徒がほとんどですが、まだ不十分であると感じている生徒が約16%います。困難なことに対する取組も決して良い評価結果ではありません。また、保健室の利用者数とその要因を分析したところ、「早寝・早起き・朝ごはん」が定着していないことを原因とした体調不良(貧血や気温の変化への不適応等)も考えられます。<※資料【保健室の月別1日平均利用者数グラフ】参照> 基本的な生活習慣の定着は、心も体も安定させ、全ての「やる気」の源となります。自分が苦手と思っていることや困難なことに対しても根気強く取り組む気持ちの基礎となるはず。 「早寝・早起き・朝ごはん」を実践し、生活リズムを整えることによって心身共に健康で、休むことなく毎日登校してほしいと願っています。ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。 中学校3年間は自分を鍛え伸ばす貴重な時期です。困難なことに対してもすくなくくじけたり、あきらめたりせず、強い意志を持って友達と苦しみを分かち合い、たくましく頑張るよう指導していきます。学校での豊かな経験を通して、充実した生活を送ってほしいと願っています。

学校生活全般について

10 楽しく学校生活を送っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	46.6%	48.5%	3.9%	1.0%
2 生徒	54.6%	31.9%	10.9%	2.5%
3 教員	26.3%	73.7%	0.0%	0.0%

10 楽しく学校生活を送っている



11 学校や社会のルールを守って生活している。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	51.9%	45.2%	2.9%	0.0%
2 生徒	63.9%	31.9%	4.2%	0.0%
3 教員	47.4%	52.6%	0.0%	0.0%

13 宿題や提出物の期限を守っている。

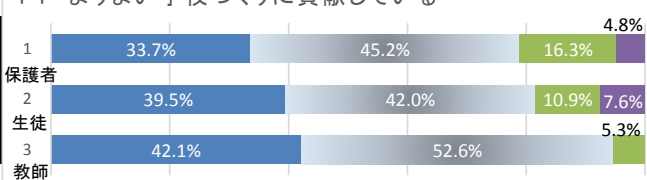
	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	34.0%	41.7%	14.6%	9.7%
2 生徒	43.7%	38.7%	15.1%	2.5%
3 教員	5.9%	76.5%	17.6%	0.0%

※設問2のコメントをご確認ください

14 生徒会活動やキャンペーンを通してよりよい学校づくりに貢献している。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	33.7%	45.2%	16.3%	4.8%
2 生徒	39.5%	42.0%	10.9%	7.6%
3 教員	42.1%	52.6%	5.3%	0.0%

14 よりよい学校づくりに貢献している



約90%以上の生徒が学校生活を「楽しい」と感じており、色々な活動に意欲的に取り組んできた成果であると思います。また、学校や社会のルールを守る規律を身に付けており、しっかりとした態度で落ち着いた学校生活の基盤となっています。しかし、C評価の生徒が約1割います。そのため、今後も充実した学校生活のために諸活動を工夫して実施していきます。特に、学校生活の大部分は授業であるため、教師による「分かる授業」のための授業改善が最も大切な取組であると考えています。

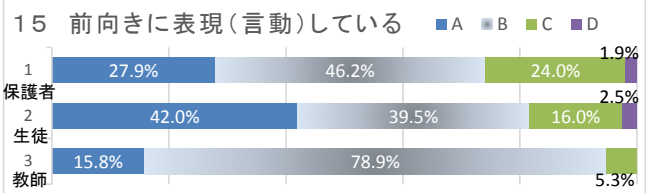
宿題や提出物の期限を守ることにに関しては、自らの自覚がなくては改善できません。学校では、設問2・設問17と関連させて、今後も宿題の必要性や課題を解決する必要性をしっかりと理解させるよう努めます。生徒たちには、確実にメモをして忘れ物をなくす工夫や、学ぶ者としての責任を果たす努力が必要であると考えます。また、スマートホンやメディアに対する適切な接し方(利用の仕方)は、本人の自覚が何よりですが、家庭内でルールを設けるなどして改善していく必要があります。学校でもゲーム・メディア依存の防止に努めていますが、ご家庭でのお声掛けも引き続きお願いします。ノーメディアデー週間等のメディア依存防止のための取組は、小中学校が連携した取組の一つとしてこれからも実施していく予定です。

本校の自慢の一つが生徒会活動にあります。本年度も、いじめの無い学校づくりのために生徒会執行部主催のいじめ撲滅キャンペーンを行い、全校生徒が誓いのワッパンを着用しています。今後も、よりよい学校づくりを目指して、生徒会執行部主催の活動や各種専門委員会等による創意工夫された活動などで、生徒が主体となって活躍し、成果をあげていけるよう指導・助言していきます。

協働型学校評価について

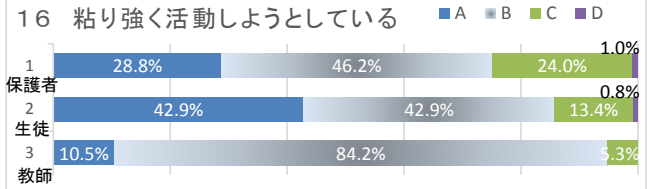
15 自分の考えや思いを前向きに表現(言葉や行動など)している。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	27.9%	46.2%	24.0%	1.9%
2 生徒	42.0%	39.5%	16.0%	2.5%
3 教員	15.8%	78.9%	5.3%	0.0%



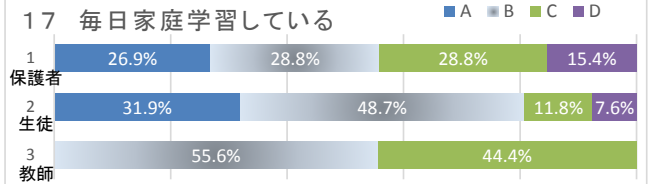
16 自ら積極的に行動し、粘り強く活動しようとしている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	28.8%	46.2%	24.0%	1.0%
2 生徒	42.9%	42.9%	13.4%	0.8%
3 教員	10.5%	84.2%	5.3%	0.0%



17 自ら毎日家庭学習をしている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	26.9%	28.8%	28.8%	15.4%
2 生徒	31.9%	48.7%	11.8%	7.6%
3 教員	0.0%	55.6%	44.4%	0.0%



協働型学校評価改善活動について【家庭・学校】

18 自ら自分の考えや思いを前向きに表現(言葉や行動など)できる生徒の育成のために

保護者:家庭で、よく会話し、お子さんの考えや思いを表現(言葉や行動など)させている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	27.9%	54.8%	17.3%	0.0%
2 教員	38.9%	61.1%	0.0%	0.0%

教員:生徒が考えや思いを表現(言葉や行動など)する場を設定した授業を行い、生徒の積極的な表現を称賛している。

19 積極的に行動し、粘り強く活動しようとする生徒の育成のために

保護者:家庭で、お子さんの役割を決め、積極的に役割を果たすようにしている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	18.3%	48.1%	33.7%	0.0%
2 教員	22.2%	66.7%	11.1%	0.0%

教員:生徒一人一人が活躍する行事・学習活動・委員会活動等を計画・運営し、生徒の活躍の様子を情報発信している。

20 自ら毎日家庭学習を行うことができる生徒の育成のために

保護者:家庭は、お子さんが家庭学習をしていたら積極的に褒めている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	16.5%	60.2%	22.3%	1.0%
2 教員	22.2%	61.1%	16.7%	0.0%

教員:生徒の家庭学習の充実のために、実態の把握と改善のための取組を行っている。

前向きに自分の考えや思いを表現できている生徒が8割以上です。学校では、「主体的・対話的で深い学び」の授業を実現するために、発言する機会や考えや思いを表現することを大切に授業を実践しています。生徒本人が、積極的に表現したり行動していこうとする姿勢を大事にしながら、個人の気付きや考えを全体で共有し、更に深い学びへと繋がられるよう日々授業改善に努めてきました。今後は、更に表現能力のレベルアップを図り、他者意識をしっかりと持った前向きな言動(相手の立場に立った伝わりやすい言動)ができる生徒の育成にも力を入れたいと考えています。これからも生徒の様々な様子をタイムリーに発信していきながら、家庭と学校が協働して生徒のより高い資質・能力の育成を目指したいと考えています。

家庭学習習慣の定着のために、学校では定期考査前に「ノーマディアデーの実施」や「家庭学習計画表の作成と毎日の実践記録の記入」等に取り組んできました。基礎的・基本的な学力の定着と更なる学力の向上のためには、家庭学習は必要不可欠です。「学年+1時間」を目標に頑張してほしいものです。ちょっとした隙間の時間(夕食前・夕食後等)や朝の時間を上手に使って家庭学習に取り組むと良いと思います。校内では授業間の休み時間を上手に活用している生徒もいます。また、時間だけではなく内容を充実させることが大切です。学校で学んだことを自宅で復習したり予習したりするために各教科から宿題が出されています。最初は宿題を中心にしながら家庭学習の習慣を定着させ、更に自分のための学習へと発展させ、粘り強く取り組んでほしいと願っています。ご家庭においても、自主的な学習への取組が見られた場合には称賛のお声掛けをお願いいたします。(※設問2・12・13のコメントもご確認ください)

確かな学力の育成について

21 学校は、お子さんが楽しく・分かりやすく学べるような授業づくりをしている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	15.5%	73.8%	10.7%	0.0%
2 教員	23.5%	76.5%	0.0%	0.0%

22 学校は、学力向上のために授業体制(習熟度別指導・少人数指導・TT指導)を工夫している。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	17.5%	65.0%	17.5%	0.0%
2 教員	23.5%	70.6%	5.9%	0.0%

23 学校は、適切な学習習慣や家庭学習の指導を行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	22.3%	63.1%	14.6%	0.0%
2 教員	17.6%	76.5%	5.9%	0.0%

24 学校は、地域の人材や外部講師を活用して豊かな学びにつながるような指導を行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	26.9%	63.5%	9.6%	0.0%
2 教員	29.4%	29.4%	29.4%	11.8%

25 学校は、生徒が積極的に参加できるような学校行事を行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	29.8%	63.5%	6.7%	0.0%
2 教員	23.5%	64.7%	11.8%	0.0%

26 学校は、生徒が主体的に活動できるような部活動を行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	28.8%	57.7%	12.5%	1.0%
2 教員	29.4%	64.7%	5.9%	0.0%

「主体的・対話的で深い学び」の授業を実施し、基礎的知識と応用力(思考力・判断力・表現力)の双方を身に付けさせることを目指しています。数学・英語の授業では習熟度別学習体制をとってきました。また、国語・社会・数学・理科・英語・についても複数教師によるT・T授業を行うなど、生徒からの自発的な質問を受けやすい授業体制を作っています。これらの授業体制によって、生徒の意欲的な学習の様子が伺えます。T・T授業や少人数体制での授業展開の工夫は、実態に合わせながら今後も実施する予定です。

学校公開日・授業参観には多くの保護者の皆様にご来校いただき生徒の学びの姿や活躍の様子をご覧いただきたいと思います。外部の人材活用において、例年以上に取り組めました。留学生との交流授業(英語)や薬物乱用防止教室・食に関する教室・職業に関する講話等を本年度も行いました。更に、仙台市の実践研究協力校として「パラリンピック選手による特別講座(バドミントン・車いすバスケットボール)」, 2年生には産婦人科医による「性に関する出前授業」も実施されました。また、部活動においても外部指導者からのご指導をいただきながら活動を行っております。今後も保護者・地域の方々・関係諸機関のお力をいただきながら、生徒の資質・能力の向上及び教員の指導方法の改善に取り組んでいきます。尚、部活動に関しては全校生徒の減少にともなった部員数の減少のために野球部・サッカー部・男子バスケットボール部が太白区内の他中学校との合同チームで大会へ出場してきました。限られた時間の中での合同の活動のため、運営や活動内容に様々な工夫が必要とされています。そのような中でも、バドミントン部と吹奏楽部の県大会出場や野球部(合同チーム)の新人大会太白区優勝などの活躍があり、学校全体が盛り上がりました。今後も、部活動の活動時間等については「仙台市部活動ガイドライン」に則った活動内容・時間とし、生徒の自主的な活動を尊重した有意義な部活動となるよう計画・指導していきます。

【来年度(平成31年度)の主な学校行事・地域行事の予定(平成31年1月現在の予定)】

- ・入学式 4月9日(火)
- ・修学旅行 4月23日(火)～25日(木) 野外活動 5月8日(水)～10日(金)
- ・市中総体 6月8日(土)～10日(月) 市新人大会 10月12日(土)～13日(日)
- ・合唱コンクール 7月11日(木)[会場:広瀬文化センター]
- ・五校合同地域総合防災訓練 10月26日(土)の予定
- ・運動会 11月2日(土)に実施予定(※防災訓練や他行事の日程により変更の場合があります)

生徒指導について

27 学校は、安全・安心な学校づくりに努めている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	41.3%	57.7%	1.0%	0.0%
2 教員	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%

28 学校は、子どもの生活指導を適切に行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	35.6%	61.5%	2.9%	0.0%
2 教員	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%

29 学校は、いじめ防止に向けた取組を適切に行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	35.9%	59.2%	4.9%	0.0%
2 教員	47.1%	52.9%	0.0%	0.0%

30 学校は、いじめが起きた場合すみやかに対応している。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	35.4%	61.6%	3.0%	0.0%
2 教員	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%

31 学校は、子どもを理解し子どもの相談に親身に応じている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	27.7%	66.3%	5.9%	0.0%
2 教員	52.9%	41.2%	5.9%	0.0%

32 学校は、家庭への連絡をきめ細かく行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	34.6%	58.7%	6.7%	0.0%
2 教員	52.9%	41.2%	5.9%	0.0%

33 学校は、緊急事態(ケガ・事故等)が発生した場合の対応を適切に行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	52.0%	47.1%	1.0%	0.0%
2 教員	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%

日々、いじめのない学校づくりを目指しています。特に、いじめの未然防止に力を入れ、生徒会執行部が中心となり、全校生徒による『いじめ防止バッジの作成と着用』を本年度も実施しました。全校一丸となっていじめ防止の決意表明を行っています。

いじめの対応については、「いじめ」や「困っていること」に関する調査を年4回実施し、一つ一つの内容について丁寧に聞き取りをした上で指導を行い解決・解消に努めてきました。また、日常の生活の中ではいつでも相談できる体制づくりに努めています。いじめと思われる事案やいじめが疑われる事案については即座に対応することを心掛け、事実の確認とともに保護者へ連絡(情報の共有)し、解決へのご理解とご協力を得てきました。いじめの対応は、家庭と学校の連携が必要不可欠です。今後も家庭と学校の連携を密にしながら組織で対応していきます。

いじめは、いつ・どんなときにも起こりうるものです。生徒たちのサインや保護者・地域からの情報に真摯に耳を傾け取り組んでいきます。

防災教育について

34 学校は、防災教育や道徳教育を通して、命の大切さや思いやりの気持ちを育てている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	39.2%	59.8%	1.0%	0.0%
2 教員	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%

35 学校は、5校合同地域総合防災訓練を通して、具体的な避難所開設時の活動訓練や「地域に役に立つ中学生」の育成に力を入れている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	47.1%	52.9%	0.0%	0.0%
2 教員	58.8%	41.2%	0.0%	0.0%

保護者・地域との連携について

36 学校は、教育活動について積極的に保護者や地域に発信している。(各種たより, 学校ホームページ, 掲示物等)

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	37.9%	55.3%	5.8%	1.0%
2 教員	23.5%	52.9%	23.5%	0.0%

施設・設備について

3.7 学校は、学習・生活環境の充実のために施設・設備の整備を行っている。

	A(達成)	B(おおむね達成)	C(やや不十分)	D(不十分)
1 保護者	23.5%	66.7%	9.8%	0.0%
2 教員	50.0%	45.0%	5.0%	0.0%

【防災訓練・地域との連携】

昨年度より五校同時開催での地域総合防災訓練として実施しており、充実した訓練内容であると考えます。『地域の力としての中学生』の活躍が期待できる訓練です。来年度は、10月26日(土)実施を予定されています。本年度同様に、地域主催で人来田中・山田中・人来田小・太白小・上野山小の5校の会場(指定避難所)で同時開催する予定です。地域が主体となる防災訓練です。地域・保護者の方々のご参加をよろしくお願いいたします。

【施設・設備】

今年度も仙台市教育委員会の支援を受け、校舎内外の老朽化に対する施設設備の修繕をできる限り進めてきました。日常の学校生活では人来田中の伝統としての「無言清掃」を実施しています。生徒たちは無言で清掃に取り組み、自ら清掃箇所を見つけ出して綺麗にしています。校舎内はとて綺麗な状態で、学習活動に集中して取り組める環境を生徒たち自らが作りだしています。人来田中学校の良い伝統として今後も続けていきたいです。

水道水についての問い合わせへの回答です。敷地内の受水槽は、平成28年度に新しい受水槽へ交換しており、その際に地下の配管工事も実施されています。また、水道水については、毎年水質検査を実施(本年度は5月25日に実施)しており、飲料水として成分に異状は認められていません。夏場以外の飲料水の持ち込み(水筒持参)等が必要な場合はご相談下さい。

[次年度の主な工事予定のお知らせ：教室エアコン設置(設置時期未定) 体育館トイレ改修工事(冬季施工予定)]

【情報の発信】

玄関ホールに各種たより(学校だより、各学年・学級通信等)を掲示しております。今後も、HPや掲示物等を活用して積極的に生徒の活躍の様子を保護者の皆様や地域・社会へ発信していきます。

なお、本年度の課題として、地域(町内会等)との情報(危険動物(熊など)の出没情報や緊急災害・防犯情報等)の共有の在り方について改善措置の必要性があげられます。関係諸機関と連絡・調整を行っていきたく考えています。

まとめ

アンケートへのご協力に感謝申し上げます。

アンケート結果全体を通して「達成(良)」 「おおむね達成(おおむね良)」とする評価が多いです。この結果は、小規模校であることを本校の良さとして捉え、その良さを生かした教育活動の成果であり、生徒一人一人の自覚と頑張り及び保護者、地域の皆様の本校教育活動へのご理解とご協力の成果と考えています。

また、記述によるたくさんの貴重なご意見や励ましをいただきました。貴重なご意見や分析結果を生かし、本年度中に改善すべき点については改善に取り組み、さらに人来田中学校の教育活動をより充実させるために次年度の計画づくりを行っています。

学校教育目標や目指す生徒像の達成のために、小規模校の良さを生かして教育活動に当たってまいります。これからも、『地域とともに歩む学校』を目指し、学校・家庭・地域の三者が協働してよりよい生徒の育成に努めていきます。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。